

令和3年度 第1回能登町総合教育会議 会議録

1, 日 時

令和3年6月30日 開会 午後1時20分 閉会 午後3時10分

2, 場 所

能登町役場3階 302会議室

3, 出席者 11名

町長 大森 凡世

教育長 眞智 富子

教育長職務代理者 上結 謙一郎、教育委員 一谷 美枝子、梅 佐紀子

総務課長 蔭田 大介

総務課長補佐 吉田 源一郎、総務課主幹 坂本 賢太郎

教育委員会事務局長 山下 栄治

事務局次長 石崎 宏子、河崎恭子

4. 会議録

(山下事務局長)

それでは定刻となりましたので、令和3年度第1回能登町総合教育会議を開催いたします。開会にあたり、大森町長から挨拶をお願いいたします。

(大森町長)

本日は、お忙しい中、「令和3年度 第1回能登町総合教育会議」にご出席いただきありがとうございます。また、日頃より能登町の教育行政の推進にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新年度が始まり3カ月が経ちました。町内の各小中学校では、「新しい生活様式」を取り入れながら学校運営が行われています。

学校教育については国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒ひとり1台端末の設置が完了しており、コロナ禍においても学びを保障できる環境が整えられました。

また、生涯スポーツに目を向けますと、来月末には高校総体男子テニスが能登町で実施されます。無観客での大会となりますが、当町のテニス準備室でも大会開催に向けて準備が進められており、選手の活躍を期待しているところです。

さて、本日の総合教育会議については平成27年4月に施行されました「総合教育会議の制度」によるものです。今回の議題については「教育を行うための諸条件の整

備その他の地域の実情に応じた教育」について重点を置き協議、調整したいと思いません。

能登町教育委員会においては、中口教育長、仲谷委員が4月に退任され、眞智教育長、梅委員が任命され新しい顔ぶれとなりました。

毎月開催されております教育委員会定例会においても教育の諸課題について協議していただいていることと思います。今後とも、委員の皆様方におかれましては能登町の教育のためご尽力願います。

本日は限られた時間の中ですが、議題について協議いたしますので、ご理解いただき、活発なご意見をいただきたく、よろしく願いいたします。

(山下事務局長)

ありがとうございました。

会議を始める前に、本日の出席者の皆様を紹介いたします。

教育長 眞智 富子

教育長職務代理者 上結 謙一郎 様

教育委員 一谷 美枝子 様、梅 佐紀子 様

なお、上見 正人 委員についてはご都合により欠席です。

梅 委員については、4月に開催された議会で同意を得て任命されました。任期は4月27日から始まり、4年間、令和7年4月26日までとなっております。

つづきまして、事務局ですが、総務課より総務課長 蔭田と、課長補佐 吉田、主幹 坂本です。教育委員会事務局より事務局長の山下と、次長の石崎、河崎です。

よろしく願いいたします。それでは、早速会議をはじめたいと思います。

会議の進行につきましては、大森町長よりお願いいたします。

(大森町長)

それでは、会議次第にもとづきまして、会議を進めていきますので、ご協力をお願いいたします。

まず協議事項_1番の「令和3年度 能登町教育の基本方針」について、事務局より概要の説明をいたします。

(石崎次長)

それでは、お手元の資料に沿ってご説明申し上げます。

～説 明～ 総合教育会議の趣旨と議件1の確認

(大森町長)

事務局から説明が終わりました。

皆様からご意見等がございましたら、この場でお聞かせいただければと思います。

<特になし>

次の協議に移らせていただけてよろしいでしょうか。

(大森町長)

次に、協議事項_2番の「新型コロナウイルス感染症対策について」事務局より説明いたします。

(河崎事務局次長)

それでは、お手元の資料に沿ってご説明申し上げます。

～説 明～ 学校施設の環境整備(トイレ洋式化及び自動化水栓)について

(大森町長)

説明が終わりました。

委員の皆様からご意見等がございましたら、お聞かせいただければと思います。

(上結委員)

トイレの洋式化も感染症対策なのか。感染症対策で、国の補助金を財源にして学校の施設改修をするということか。

(眞智教育長)

トイレはふたをして流すことで感染症対策ができる。家庭でも洋式化が進んでいる。学校訪問で現地を見てきた。洋式トイレのない学校はないが、便座が冷たい形態のものになっている学校もある。

(蔭田総務課長)

感染症対策の国補助金活用というより、トイレの洋式化については教育振興基本計画に記載されており、すべてが感染症対策という考えではない。

洋式トイレについては、各学校施設ではすべてのフロアにおいて、順次整備を進めることとしている。

(山下事務局長)

<非公開>

(大森町長)

次の協議に移らせていただけてよろしいでしょうか。

それでは、最後の協議事項「能登町立小中学校適正配置基本方針の改定について」事務局から説明をさせていただきます。

(山下事務局長)

それでは、「能登町立小中学校適正配置基本方針の改定について」についてご説明いたします。

～ 説明 ～ 資料3-1、3-2

(大森町長)

説明が終わりました。

委員の皆様からご意見等がございましたら、お聞かせいただければと思います。

<委員の意見 非公開>

(大森町長)

町が方針を示すことが大切であり、今後、検討していきたい。委員のみなさんにも協力していただきたい。

協議事項につきましては、以上となります。本日子定しておりました3件の議件について協議が終了しました。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。

次に、その他として意見交換をいたしますので、発言をされたい委員の方はどうぞ発言ください。

(上結委員)

そもそも、総合教育会議はいじめ問題が理由で制度化されたものであるので、ここで、いじめの状況について確認しておきたい。

野々市市のいじめの事件もあり現状把握が必要ではないか。

いじめ対応アドバイザーは今も活用しているのか。

いじめはどう解決するのが重要であり、忘れた頃に大きな事件が起こる。

(河崎事務局次長)

令和3年度いじめの認知件数は 件であった。いじめ対応アドバイザーの活用は現在も行われている。(件数非公開)

(一谷委員)

アンケート調査については、町で統一した様式を利用しているのか。

(河崎事務局次長)

学校で任意の様式を使い、調査結果報告を学校から頂いている。

(眞智教育長)

積極的認知という考えであれば、いじめの認知数は「0」がいいわけではない。また、「0」の場合は児童生徒や保護者に公表し、見逃しがいないか注意深く確認している。

(大森町長)

本日の日程はすべて終了いたしました。これからも、「能登町の教育に関する大綱」に沿って、教育委員の皆さんと協議しながら、また議論をして、教育行政の充実を図っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

本日はありがとうございました。

(石崎事務局次長)

それでは議事が終了しましたので、会議を終了いたします。